

子ども達の自治的活動の場は、生徒会、室長会、班長会・・とあるが、専門委員会という組織がある。その中の環境委員会の子たちが、素敵な取り組みに挑戦するということを聞いた▼早速、委員長さんを校長室にお招きして話を聞いた▼昨年度も同じような取り組みがあったらしい。しかし、その期間はがんばったけれども、その取り組みが終わってからは、少し残念なことになってしまったから、今年もする。ただ、同じでは面白くないので、今年はバージョンアップした▼挑戦する取り組みは「ノーチャイム」朝と帰りの SHR の始まり以外チャイムは鳴らさない。ちなみに昨年度は「ベルスタ」▼本校の名誉のために言うが、現在「ベルスタ」はほぼ守られている。ただ、100%ではないというだけだ。昨年度もきっとそうだったに違いない。取り組みは、あくまでも 100%への意識を高めるという期間だったはず▼政府が実施する月間・週間を数えたことはないが、毎日何かしらの期間に入っている。これはこれで、意味がある。願わくば、この月間・週間を契機に、ある物事に関心を持ち、物事がよい方向に進むとよいと考えている▼委員長も担当の先生も「ノーチャイム」は経験したことがないらしい。なんとやりがいのある挑戦だろう。挑戦は、学年別学級対抗。ポイント制によりトップ賞が決まる。願わくば「ノーチャイム」年間！週間を習慣にしたい。